



うちのイチ押し!

2015大阪市生涯学習ルームふえすていばる

『学ぶ楽しみ 実る喜び』



大阪市では、地域における生涯学習の拠点として、市内の小学校の特別教室等を活用して、市民のみなさんの文化・学習活動や講座等の開設を通じた学習機会の提供を図る「生涯学習ルーム事業」を実施しており、今年で27年目を迎えています。

24区の特徴あふれる楽しい体験コーナーや区内ルーム事業の取り組み紹介の他、多彩なステージ発表、生涯学習ルームの先進的な取り組みや今後地域で活動する際に役立つ内容を紹介する「わんすてつぷ・フォーラム」、ちょっぴりお祭り気分も味わえる手づくり市など、盛りだくさんな内容を1日でギュギュッと詰め込んで、生涯学習ルーム事業について大いに発信します!

パワフル&ビューティフルそしてソウルフルな生涯学習ルームの世界をぜひ満喫しに来てください!

区ごとの体験・展示

- 24区による様々な体験コーナー
- 区内ルーム取り組み紹介のパネル展示

ステージ発表

- 区によるステージ発表
- わんすてつぷ・フォーラム

手づくり市

お待たせしました!
久しぶりに復活です!!

など



「体験コーナー」(写真・左上、右上)と、「ステージ発表」(写真・左下)イメージ写真と、スタッフとして運営している生涯学習推進員の皆さん(写真・右下) ※ともに昨年の「大阪市生涯学習ルームふえすていばる」より

日時 平成27年11月3日(火・祝) 10:20～16:00(10:00開場)

会場 大阪市立総合生涯学習センター

(地下鉄御堂筋線「梅田」・四つ橋線「西梅田」・谷町線「東梅田」、JR「大阪」・JR東西線「北新地」、阪急・阪神「梅田」)

費用 無料(体験コーナー等一部教材費が必要)

主催 大阪市生涯学習推進員協議会・大阪市教育委員会

問合せ 6539-3347(生涯学習担当)

おおさか歴史探訪 94

大阪の史跡や歴史資料を毎月連続でご紹介します。



弁天塚古墳

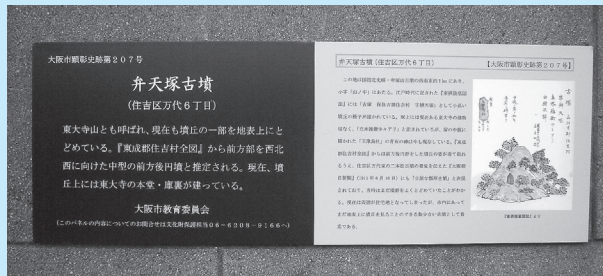
— いまも地表に姿をとどめる古墳 —

大阪市内には数百基の古墳があるといったら驚かれるかもしれません。それもそのはずで、ほとんどの古墳は後世のさまざまな開発などによって、現在は地表上にその姿を見ることができないからです。いま見ることのできる古墳といえば、住吉区の帝塚山古墳、生野区の御勝山古墳など、数えるほどしかありません。

そうした数少ない例の一つが住吉区万代6丁目にある弁天塚古墳です。この場所は帝塚山古墳から南南東約1kmの位置で、付近には二本松古墳(万代東3・4丁目)の存在も知られます。江戸時代に記された『東摂陵墓図誌』という記録には、「古塚 在住吉郡住吉村 字辨天塚」として小高い墳丘の様子が描かれています。また『東成郡住吉村全図』からは、前方部を西に向けた墳丘長100mほどの前方後円墳であったことが推定されます。先ほどの二本松古墳の発見を詳細に伝えた『大阪朝日新聞』(1911年6月10日)の記事のなかにも「立派な瓢形古墳」と弁天塚のことが記されており、当時はまだ墳形をよくとどめていたことがわかります。

現在は周囲が区画整理された住宅地となり、墳丘上には東大禅寺の本堂・庫裏が建っていますが、市内にあってまだ地表上に墳丘を見ることがのできる数少ない古墳の一つとして貴重です。

(大阪市教育委員会 文化財保護課)



「東大禅寺の外壁(=墳丘斜面)にある史跡顕彰パネル」